



ひろば

広報紙 No.306

2022年8月1日発行

文化的な体験を通して、子どもが人とかがわりあいながら心豊かに育つ地域社会を子どもとともに作りま

👑 子どもネット八千代 NPO取得 20th

公益財団法人八千代市地域振興財団共催事業

TAP DO!
言葉の壁を越えた！世界も認めたタップドゥ！

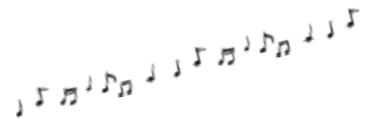
スペシャル・パーティタイム♪
Special Party Time

今の時代に必要なのは？
そう、ハッピーでエキサイティングなエンターテインメントショー！
脳内を直撃し、感覚を刺激し、心がワクワクする。
TAP DO! が、数々のパフォーマンスを最高の技術と
自信を持ってお届けする最新作。

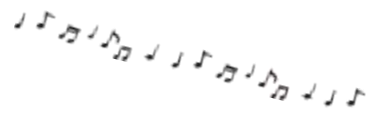
タップダンス、
ジャグリング、
爆笑の新カップ物語、
人形パフォーマンスに、
お客様参加型コント…
と内容は盛り沢山！



2022年
9月4日(日)



開場
14:00
開演
15:00



八千代市
市民会館
大ホール



もくじ

「スペシャル・パーティタイム♪」お知らせ……1
 劇団うりんこ「きみがしらないひみつの三人」報告……2
 永野むつみ講演会「今こそ、芸術を人育ちに」報告……3
 2022年度通常総会、「ガキ大将の森であそぼう
 ～春の森あそび～」、「Little こねっと」報告……4、5

「聞かせて！先輩」「あの日あの時写真館」……6
 地域・サークルの活動……7
 これからの予定……8



報告

きみがしらない ひみつの三人

2022年7月3日(日)
勝田台文化センター
参加者:138名



今回は、子ども達が敷物に座って目の前のステージを観るという子どもネット八千代ではおなじみのスタイルが久しぶりに復活。子ども達はくつろぎながら、舞台をより身近に感じることができました。

「きみ」が生まれた日にやってきた三人の友達「アタマはかせ」「ハートおばさん」「いぶくろおじさん」と一緒に、会場の子も達もドキドキ、ソワソワ。時には敷物からはみ出るほど前のめりになりながら全身で楽しみました。どこまでも深いテーマでありながら、子ども達の心をがちりつかみ、時には大人をホロリとさせる、長い歴史を持つ劇団ならではの素晴らしい舞台でした。

「きみしら」を合言葉に、数か月にわたって様々な取り組みをしながら当日を楽しみに待ったこともあり、ずっと心に残る作品になりそうです。
(鑑賞部 赤崎)



工夫を凝らした手作り看板と三人のイラストが描かれたプレゼント



舞台と子ども達がこんなに近い！



挨拶、カッコよかったよ



ホールでは5月のワークショップで原作絵本の朗読を聞いて制作したパステル画の「子ども美術展」を開催



ありがとうの気持ちを込めてプレゼントを贈りました



～ アンケートより ～

- ◆ めっちゃおもしろかったです。ぜんぶ おもしろかったです。(小1)
- ◆ きみが女の子に恋しているところが一番すきだった。(小3)
- ◆ ひみつの三人が僕の中にいるならがんばってほしいです。(小4)
- ◆ 子供が成長する中で、この3人のことを思い出してくれたら良いなと思いました。(母)

2020年3月に学校が休校になり始め、私たちは、その後2年以上に渡るコロナ禍を過ごしてきました。文化芸術は不要不急のものだという社会の風潮の中で、私たちはどうすることもできず、子どもの体験活動も縮小せざるを得ませんでした。子ども達は、マスクを着けての通学にも、給食の時間の黙食にもすぐに慣れていきました。そんな子ども達を横目に、私たちは少し焦りのようなものを感じ始めていました。しかし、何がまずいのかをはっきりと言葉にできず、ずるずると時間が過ぎていくようでした。そんなときに、「今こそ、芸術を人育ちに」というタイトルが目に入ってきたのです。なぜ子どもの育ちに芸術が必要なのか、どうして演劇を観るのだろうか、音楽を聴くのだろうか、本を読むのだろうか。その「どうして」を学び、周りに発信するための言葉を見つけるため、私たち大人のための勉強会を開催しました。



▶ 永野むつみ プロフィール ◀

人形劇団ひばたあむ代表。人形劇俳優。絵本の会「むつみ塾」主宰。役者、演出、脚本、講演と多岐に渡り活動中。

永野むつみ子育て講演会

「今こそ、芸術を人育ちに」

～受け止める力を信じて～

6月3日(金) 八千代市市民会館第5会議室 参加者：大人35名

コロナ禍で、親子で過ごす時間は増えましたが、本来子ども達が友だちとの対等な関係の中で学べたことが、ことごとく奪われてしまったのではないかと考えていました。奪われた時間を取り戻すことは難しいのですが、それに代わるもののひとつとして、「芸術」の力を借りたらどうか？なぜなら「芸術」は、年齢に関係なく子どもも大人も、誰にでも対等で、優劣がつけられないものだからです。演劇も、音楽も、絵本も、そこに描かれている物語を観ているようでそうではなく、それら「芸術」を通して自分自身を見つめているのです。そしてまた「芸術」は、未来の自分の姿を思い描き、それに向かって一步踏み出していく力(想像する力やコミュニケーション力)となります。だからこそ、「今こそ、芸術を人育ちに」ということではなからうか…と解釈しました。永野むつみさんの講演会は、たくさんの魅力的な言葉にあふれていて、本当に人に伝えることが難しいのですが、その言葉に背中を押されるように、「私たちは、文化芸術を通して、子どもや多くの人たちと関わり合う活動を絶やすことなく続けていこう！」と気持ちを新たにしました。

(鑑賞部 羽田)

ここにいる全員が「お母さん」
自分の人生や子育てを思いながらの相づちに共感があふれます



まずはお母さんが
自分のためにたくさんの
アートに触れてみて!



参加者は真剣にメモを取りながら、泣いたり笑ったり。長いこと人形劇を通して「小さな人(子ども)」たちを観察してきたむつみさんが紡ぐ言葉に耳を傾けていました

アンケートより抜粋

- 共に観ることの大切さ、観せることは管理になってしまうという言葉をしっかり受け止めておきたいです
- 小さな人たちが自由に心に直に感じるままに伸びやかに鑑賞できるようにしたいと思った
- 色々なことに追われつつも楽しみながら共感していくことを大切にしたいと再認識した
- 自分の中にある言葉の答え合わせをしているような感じでした
- 物事の本質をみつめる深い眼差しにたくさんの学びがありました
- 私自身が芸術に触れて感じることを大切にしたいと思った
- アートを通してどういう風に子育てするのか、自分がどういう風に生きるのかと聞いたことで、鑑賞はとてもプライベートな体験なんだと思ったし、それを子どもと共有できることは幸せなのだと分かった
- 自分の娘にも感じるままに表現してもらい、私自身も楽しみながら同じ空間で共有できる時間をつくりたいと思った
- アートを通して自分の心の奥を観るという考え方を意識して取り入れようと思った

親子で生の舞台を共有する
体験はかけがえのない宝物



特定非営利活動法人 子どもネット八千代
2022年度 通常総会

日時：2022年6月12日（日）10：00～12：00 会場：八千代市ふれあいプラザ 第3会議室

「2022年度通常総会を終えて」

コロナ禍の中、三年ぶりに会員さんを招いての総会を開催し、すべての議案が可決されました。何かがあることが日常になっている今、この日を迎えることができたのは、当たり前ではなく、特別なことだと思います。会員の皆様、監事・理事の方々のお力添えのおかげです。改めて、心より御礼申し上げます。来年こそは、たくさんの会員さんや来賓の方、そして子ども達の笑顔であふれる子どもネットらしい総会を開きたいと思います。

今年は、NPO 取得 20 周年にあたるため、記念のロゴを作成し、すべてのチラシに付けて PR をしています。これを機に会員親子はもちろん、子ども達のお友達も一緒に活動を楽しんでもらえる 1 年になるといいですね。
 (理事長 越後 久美子)



賛成の方は意思表示をしてください



今年度も、このメンバーで頑張ります！

子育て支援事業

乳幼児親子のための居場所とネットワークづくり

Littleこねっと



カラフルで懐かしい絵本が並びます

第2回 『絵本のせかい』

6月13日(月) 10:20～11:30 大和田公民館

参加者：子ども 5名 大人 4名 計 9名

6月は、「絵本のせかい」と題して、図書館の司書の方による絵本の読み聞かせを行いました。

母親目線で選ばれた絵本は、どれも良書ぞろいで、若いお母さん達の参考になったようです。

講師による読み聞かせやわらべ歌もあり、親子で楽しい時間を過ごしました。

大人向けの絵本もあり、子ども達が自由に遊んでいる中で、お母さん達が真剣に耳を傾けている様子が印象的でした。絵本の良さを再確認したひとときでした。

(子育て支援部 柳田)



リラックスした雰囲気の中で読み聞かせ



報告

ガキ大将の森であそぼう
～春の森あそび～

2022年6月5日(日)
10時30分～15時00分
ガキ大将の森キャンプ場
参加者:27名

「ガキ大将の森であそぼう～春の森あそび～」が、なんとか雨にも降られずに無事に終了しました。

今回は、目かくしをして森の中を歩く「目かくしトレイル」を体験。耳をすまして、匂いや手触りや足下の感覚を確かめながら、ゆっくりと歩いたり、草の上に寝そべってみたり…。五感を研ぎ澄ませて、全身で自然を感じる体験をしました。

それから、焚火体験。ファイヤースターターで火をつけたり、その火を大きくしたり、焚き火でキラキラビー玉を作ったり、マシュマロを焼いて食べたりして、楽しみました。

他にも、かまどの火起こしをしたり、走り回ったり、ロープ渡りをしたり…と、0歳～小学5年生までの子ども達が、森の中で、一日中のびのびと遊びました。それを見守る大人たちも、楽しそうでした。

今回のプログラムには、八千代市民プレーパークの会の皆さん、ガキ大将の森の会の皆さんにご協力いただき、充実した内容になりました。次回の「ガキ大将の森であそぼう～秋の森あそび～」は、10月を予定しています。(子ども部 高田)



目かくしして地面を踏みしめて歩きます



ロープを伝ってそろそろと進みます



あぶったマシュマロは甘くて美味しい!

第3回 『親子で YOGA 』

7月4日(月) 10:20～11:30 大和田公民館

参加者: 子ども 14名 大人 12名 計 26名

7月は、「親子ヨガ」を行いました。

お母さん達がゆっくりヨガに取り組めるようにと、見守りスタッフを増員。

子ども達は、お母さんと一緒にヨガの動きをまねたり、スタッフと遊んだりして、それぞれが楽しんでいっている間に、お母さん達は、自分を労わる時間を持つことができました。自分を大切に思うことは自分以外を大切に思うことに繋がります。自分を慈しむこと、忙しいお母さんだからこそ大切にしてほしいですね。

(子育て支援部 柳田)



子ども達もママのポーズをまねっこして



上手にバランスとれるかな?

8月はお休みです。
次回は 9/5(月) にお抹茶体験を開催します



「親としてどうすればよいのか？」・・・子育て中に悩むことは数多くあります。子どもネット八千代のミッションにあるように、“子どもが人とかかわり合いながら心豊かに育つ”にはいろいろな人との出会いが大切です。それは子どもに限ったことではありません。子育ての先輩や教育の専門家と出会うことで、不安がなくなり心豊かになる経験をされた方もいらっしゃるのではないのでしょうか。

今回の先輩は、そんな大人の気持ちを受け止め、サポートしてきました。

第5回は、**文化部（当時）で 当団体の内外をつなぐ活動をされてきた**
さん です。

おやこ劇場のことは以前住んでいた東京で、知りました。八千代おやこ劇場との出会いは創立した時に入会しました。親子で劇や人形劇を鑑賞し、楽しみたいと思いました。最初の作品は劇団えるむの「ベッカコおに」。気分もリフレッシュできたのを覚えています。その後転勤により、大阪の高槻おやこ劇場に入会し地域公演などにもかかわりました。おやこ劇場の鑑賞活動や体験活動を通して多くの人たちとの出会いがあり、子育てのことも学びながら過ごしていたように思います。多くの出会いは私だけでなく、子ども達にとっても、良い経験と成長につながっていると感じています。

翼をください

学校格差から生じるコンプレックスを乗り越えていく高校生の姿を、ある地方都市の二つ高校を舞台にリアルに描いたドラマ。1988年1月3日に放送され、大反響を呼んだそのドラマの作者はジェームス三木。青年劇場において自らが演出・舞台化し、以来2000年のさよなら公演まで1050回の上演を数えた。

(NHKおよび青年劇場HPより)

子どもネット八千代では、文化部を担当し、尾木直樹先生や増山均さん、三沢直子さんの講演会を企画しました。アフタフバーバン北島尚志さんの講演会では、勝田台文化ホールが300人でいっぱいになったのは嬉しかったことです。1999年八千代おやこ劇場10周年記念特別公演の青年劇場「翼をください」では、原作者のジェームス三木さんが当日会場に来て下さり、とても驚きました。いろいろな

ことを皆で考えながら進めていきましたのはとても楽しかった思い出です。

大和田西地域は低学年の子たちが多く、毎年サークル長が中心になってガキ大将の森で親子キャンプを行いました。先輩の子たちをお手本にしながら翌年は自分があこがれのリーダーになるという思いで、子ども達もリーダーを体験していきました。このような経験の積み重ねが大事だと感じています。

現在は、NPO法人子ども劇場千葉県センター理事として「ママパラインちば」を担当しています。「ママパライン」は、子育て中の悩みや不安な気持ちに寄り添ってお聴きするための専用電話です。現在はコロナ禍のこともあり、コミュニケーションがとりにくく、孤立した子育てになっている方も多いためと思います。子育ての悩みや不安が少しでも軽くなるよう寄り添ってお聴きしています。

子育てはエネルギーのいることですが、子どもと関われる大切なひとときでもあります。子どもの成長を感じながら、子どもと共に楽しんでほしいと思います。



お弁当作り講座に参加し料理を味見する さん

あの日
あの時
写真館

ひもうせん のだて
緋毛氈に座り、野点を楽しむ二人。
ここは学校の校庭みただけど、
「トレビアン！」って言ってない？



très bien !

これは・・・

1998年5月16日
おやこまつり合同企画
「空中芸★大道芸」でのひとコマ

第8回おやこまつり（現在のこどもまつり）と「むごん劇かんぱにい」鑑賞会をジョイント開催。パフォーマーの二人（マリーズさん、ブルーノさん）が、高学年ブースで子ども達のふるまうお抹茶を味わっているところです。

フランスから招かれた二人は、9mのブランコを使ったダイナミックな空中芸を見せてくれました。他にも火の輪くぐりやジャグリングなどいろいろな大道芸をたっぷり楽しむことができました。

てんこ盛り祭り

【村上・萱田地域】



7月10日(日) 15~20時

村上正覚院

参加者：子ども29名 大人35名 計64名



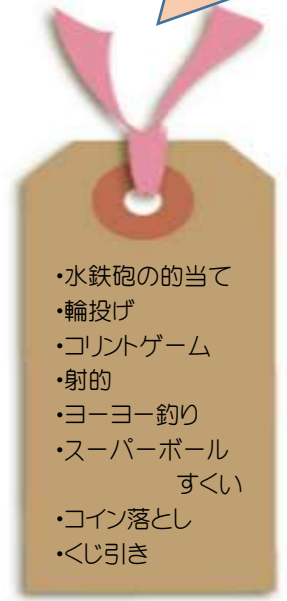
流しそうめんも台町のお祭りも中止になって3年目。「ならば自分たちでお祭りしちゃおう」と、村上の正覚院に3ヶ月の赤ちゃんから大人まで大集結しました。「金魚を探せ！」の宝探しの後は、縁日あそびをしました。夜は手持ち花火だけでなく、大型花火の噴出ドラゴンやナイアガラの滝もやって盛り上がりました。日が暮れた頃にお墓に移動して、肝だめしに挑戦。地図を頼りにあずまやを目指し、お堂で「毘沙門天」スタンプを押して帰ってくるというのがミッション。これを達成したら、アイスがもらえます。

春にできなかった入学のお祝いや、新入会のお友達紹介、夏に海外へ引っ越す親子とのお別れ会もやって、文字通りてんこ盛りで、てんこ盛りでした！長い時間を共有してきた地域のみなどとの絆を改めて実感しました。「久しぶりに会った子ども達の成長に驚くけれど、久しぶりな感じがしない」と皆が言います。子どもだけでなく、大人にとっても良い居場所です。

(スワンサークル 内田)



コレがすべてあそび放題！



コリントゲーム



花火メチャ楽しい〜♪



コイン落とし



＝KK(子ども会議) 始動しました！＝



自分たちのやりたいことを考えて形にしていく小学4年～6年生のチームです。とにかく、みんなで仲良く子どもネットの活動を主体的に楽しんで欲しいと思っています。子ども達の成長に寄り添いながら見守っていきたくです。(スタッフ 高田)



- ① 5月14日(土) 7名
子どもネット八千代事務所
- ② 6月19日(日) 6名
子どもネット八千代事務所
- ③ 7月20日(水) 10名
コスモス自治会館



第1回目
「きみしら」に向けて

街中ポスター活動中



第2回目
9月 Tap Do のロビーで何する？

ドールハウス
でおまご



第3回目 屋台はどんなのがいい？



後は
元気に
外あそび



これからの予定



緊急事態宣言および蔓延防止等重点措置などにより、日にちや場所が変更になる場合があります。HPやSNSで最新情報をご確認の上ご参加ください。

| 活動内容 | 日時 | 場所 | 対象 |
|-------------------------------------|-----------------------|------------------|---------------------|
| 夏のキャンプ2022 | 8月19日(金)～ 8月20日(土) | 大房岬自然の家 | 小学4年生～ 大学・専門学校生 |
| TAP DO! 「スペシャル・パーティタイム♪」 | 9月4日(日) | 八千代市市民会館 大ホール | 幼児～大人 |
| <Littleこねっと> 第4回 はじめてのお抹茶体験 | 9月5日(月) | 大和田公民館 | 0・1・2歳児親子 |
| <Littleこねっと特別企画> ベビーマッサージ&ままとレ | 9月10日(土) | 大和田公民館 | 8月に1歳未満の 赤ちゃんとママ |
| <Littleこねっと> 第5回 秋のおさんぽ | 10月24日(月) | 八千代市市民会館 多目的室 | 0・1・2歳児親子 |
| ガキ大将の森であそぼう ～秋の森あそび～ | 10月23日(日) | ガキ大将の森キャンプ場 | 幼児～小学生親子 |
| 子どもの創造表現フェスティバル2022 ～ぼくたちの夢ステージ～ | 11月27日(日) | 八千代市市民会館 大ホール | 幼児～大人 |

私たちの活動を支援して下さる賛助企業・団体の皆さま (敬称略・順不同 2022年3月現在)

村上ひかり幼稚園／(一社)八千代市医師会／いこどもクリニック／八千代村上整形外科／(株)アースホーム／(株)安宅
 (株)オカムラホーム／(有)クイボ－ホーム／特別養護老人ホーム グリーンヒル／京成バラ園芸(株)／小久保製氷冷蔵(株)
 (株)元気フードネットワーク／(株)信興／(有)高秀牧場／トイントサロン／東亜興業(株)／北総警備保障(株)／(株)ロス・アンジェルス
 インゼルガーデン幼稚園／勝田台幼稚園／三愛幼稚園／はなしま幼稚園／明青幼稚園／八千代幼稚園／八千代富士幼稚園
 ASA勝田台村上／インゼル薬局／EDサービス／コーシン乳業(株)／(株)山崎商事／高津幼稚園／たんぼぼ幼稚園



「令和4年度八千代市市民活動団体支援金交付制度」
届出にご協力ありがとうございました!



会員募集中

いつでもだれでも親子で入会できます

- 入会金 500円
- 月会費 1,000円 (3歳以下無料)
- 保険料 100円 (年額)

会員になると...

- 定期的に生の舞台が観られます
- 活動に会員先行申込ができます
- 活動に会員価格で参加できます
- 子どもに関する情報が定期的に届きます
- 事務所のフリースペースを利用できます

私たちの活動を支援して下さる賛助会員も募集中です

- 個人：年間1口5,000円より
- 企業・団体：年間2口10,000円より

特定非営利活動法人
子どもネット八千代



〒276-0020 八千代市勝田台北1-5-11
TEL : 047-486-4699 (月～金 10時～16時 祝日は休業)
FAX : 047-486-4899
メール : y-konet@jcom.home.ne.jp

ホームページとSNSで
最新情報を発信中!

